

特別対談

講師

も たに こう すけ
藻谷 浩介氏

に っ た はち ろう
新田 八朗

富山のコロナ時代の 変容を考える。

撮影者：菅田純一氏

Profile

NPO法人地域経営支援ネットワーク理事長
地域エコノミスト

山口県生まれの56歳。実父は富山市出身。平成合併前3,200市町村のすべて、海外114ヶ国を自費で訪問し、地域特性を多面的に把握。地域振興、人口成熟問題、観光振興などに関し、精力的に研究・著作・講演を行う。著書にデフレの正体、里山資本主義(KADOKAWA)、完本・しなやかな日本列島のつくりかた、観光立国の正体(以上、新潮社)など。近著に、世界まちかど地政学Next(文藝春秋)。

7/20^月

【会場】

富山国際会議場
大手町フォーラム

富山県富山市大手町1-2

【開場】17:45～

【開演】18:30～20:00

参加
無料

先着順

定員
200
名様

Profile

昭和33年富山市生まれ(61歳)。県立富山高等学校、一橋大学経済学部卒業。(株)第一勧業銀行(現:みずほ銀行)を経て、昭和58年に日本海ガス(株)に入社、平成12年に社長就任、令和2年1月退任。平成10年に、(社)日本青年会議所(現:(公社))の第47代会頭、平成29年に富山経済同友会代表幹事を務める。

世界で猛威を振るう新型コロナにより、世の中がガラリと変わりました。「感染症は収まるのか?」「ワークスタイルは変わるのか?」「住む場所、住まい方は変わるのか?」「消費行動は元通りになるのか?」「インバウンド観光は再生するのか?すべきか?」コロナ時代の新しい富山の課題を浮き彫りにし、その解決策を探ります。

第1部 講演

「コロナ時代の富山県の変容を考える」

第2部 対談

「コロナ時代の新しい富山県の姿」

(テーマ)

- 人口減少を止めるには
- 移住の戦国時代で選ばれる富山になるためには
- 県民、移住者、民間企業、市町村長による「ワンチームとやま」

国際会議場 大手町フォーラム (メインホール3階)

富山県富山市大手町1-2 TEL 076-424-5931

富山駅より徒歩約15分

富山駅より市内電車「環状線」で約7分、国際会議場前下車

富山ICより車で約10分(当会場の地下に有料駐車場があります。)

日時 2020年7月20日(月)

開場 17:45～ 開演 18:30～20:00

参加申込書 (定員になり次第、締め切らせていただきます。予めご了承ください。)

2020年7月15日(水)まで

076-423-2885

※必要事項をご記入の上、上記番号にFAXください。

いずれかに
○を記入

感染対策にご協力願います

新型コロナウイルス感染拡大防止策として、ソーシャルディスタンスの心掛けをお願いします。マスクの着用、手指のアルコール消毒を徹底してください。また、体調管理に留意し、発熱のある場合は不参

お問い合わせ先